



## あつまれ かりやっ子

応募はこちらから  
簡単にできます！



▲申込フォーム



## NHKで使用された有松絞りの着物を手掛けた絞り子



こんどうすすえ  
**近藤鈴枝**さん (91)  
井ヶ谷町

### 歴史ある文化の伝承者

江戸時代初期から伝わる歴史ある有松絞りを続けている近藤鈴枝さん。現在も一日のうち半日は絞りに取り組み、素敵な着物を生み出しています。鈴枝さんの絞りは、「完成までの

スピードが速いにもかかわらず、絞り方がとても繊細で染めた時に素敵な柄になる」と問屋の近藤美規子さんも太鼓判を押します。

### 実力は折り紙付き

鈴枝さんは祖母の影響で、小学生の頃から有松絞りの絞りを始めました。幼い頃、近所には絞り子が大勢いたといいます。しかし、現在有松絞りに取り組むのは、鈴枝さんと妹を含めわずか数人。鈴枝さんは「絞りをやっていることを周りに話すと最近、『絞りに馴染みがなくてよくわからない』と言われてしまい、さみしい」と話します。しかし、そんな中でも鈴枝さんの絞りはNHK「小さな旅」（2013年6月16日放送）で取り上げられたり、百貨店の展示会で展示されたりなど実力は折り紙付き。また娘の恵理子さんによると、大河ドラマでも鈴枝さんの有松絞りが

が使用されていたことがあるとのことで、鈴枝さんは自身の絞りが活躍できたことに大変感謝していました。

### 続けられる原動力

「今は周りにやっている人がほとんどいなくてさみしいけど、楽しくてずっと続けていられる。自分の絞りがきれいに染まったものを見るととても満足する」と笑顔で話す鈴枝さん。90歳を超えてもお現役で生き生きとされている姿がとても素敵でした。



いさみく用紙  
にご記入の  
穴を